



十六銀行との包括連携協定

協定の名称	岐阜市の地方創生とSDGsの推進に関する連携協定 ※岐阜市の地方創生の推進に関する連携協定（平成28年2月5日締結）を更新
協定締結日	令和2年3月31日
協定の目的	地方創生とSDGsの推進に取り組み、公共の福祉の推進と地域の活力を創出すること

協定項目

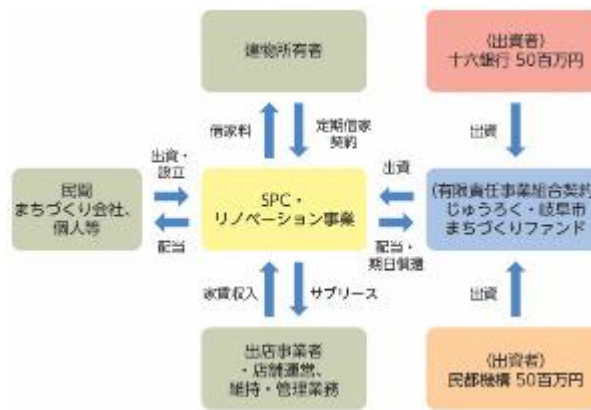
- (1)結婚、出産及び子育ての切れ目のない支援の推進
- (2)産業の振興及び安定した雇用の創出
- (3)創業支援など地域経済の活性化
- (4)定住の推進
- (5)シティプロモーション
- (6)SDGsの推進
- (7)前各項目のほか、戦略の推進に資すること

十六銀行との連携事例

① じゅうろく・岐阜市まちづくりファンドの活用

2019年3月、岐阜市（JR岐阜駅～柳ヶ瀬～川原町及びその周辺）のにぎわい創出を目的に、「じゅうろく・岐阜市まちづくりファンド有限責任事業組合」が組成されました。

ファンドを通じて対象エリア全体の価値向上をはかり、更なる投資（＝創業）を呼び込むといった好循環を創出することで、岐阜市の「まちづくり」に貢献いただいています。



一号案件 マルイチビル
飲食・シェアハウスなど



二号案件 &n.(アンドン)
飲食・物販など

② バイ ローカル運動

岐阜市が取り組む、市内で販売されているものを購入することで市内事業者を応援する「バイ ローカル運動」の取組み趣旨に賛同いただき、岐阜市役所と十六銀行を起点とした「バイ ローカル運動」の拡がりに期待し取り組んでいます。



GIFU CITY

十六銀行との連携事例

③ 「スマートシティぎふ推進コンソーシアム」への参画

岐阜市では「健幸都市ぎふ」出かけて健康になるまちを実現するため、令和元年度に官民連携体制による「スマートシティぎふ推進コンソーシアム」を設立しています。

2020年11月14日、15日「トランジットモール2020（公共交通フェスタ）」に出展いただきました。



④ 「クアオルト健康ウォーキング」への協力

2020年12月26日（土）、「岐阜市クアオルト健康ウォーキング」に、十六銀行職員19名（うち、こども4人）に参加いただきました。



⑤ 政策形成の共同研究

岐阜市の「若手職員プロジェクトチーム」において、2020年度より、十六総合研究所職員（2名）が参加し、計17名による共同プロジェクトチーム「岐阜市の未来を共に考えるワーキンググループ」として、5月から10月にかけて3グループに分かれて活動を行い、柴橋市長等に対し、6つの事業を提案しました。



GIFU CITY